

小児（5歳以上11歳以下）への新型コロナウイルスワクチン接種について

令和3年12月24日の国の自治体向け説明会が開催され、5歳以上11歳以下の新型コロナウイルスワクチン（以下「小児用ワクチン」という。）の接種開始までの進め方が示された。

これを受けて、「中野区新型コロナウイルスワクチン小児接種実施計画」（以下「小児接種計画」という。）の案をとりまとめたので報告する。

1 国の小児接種開始までの進め方

令和3年11月10日	ファイザー社が小児用ワクチンの薬事申請
令和4年1月下旬以降	厚生科学審議会（薬事承認が得られた後に特例臨時接種への位置づけについて諮問）
	審議会了承に基づき予防接種法省令改正等の対応
2月～	小児用ワクチン輸入見込み
3月～	小児用ワクチンの国内配送開始、接種開始（予定）

2 小児接種計画の案について

国の小児接種開始までの進め方を受けて、令和4年1月4日付けで小児接種計画の案をとりまとめた。小児接種計画案（詳細は別添参照）の主な内容は以下のとおり。

(1) 小児用ワクチンの概要

別添資料の2ページ目を参照

(2) 対象者数

約15,400人

(3) 想定接種率

80.0%（12歳以上15歳以下の想定接種率と同じ）

(4) 接種方法

区内40以上の医療機関での個別接種（集団接種会場は実施しない。）

(5) 想定スケジュール

接種券発送月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
接種券発送件数	14,000	200	200	200	200	200	200	200		15,400
接種月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
想定必要接種回数（80%*2回）		22,400	320	320	320	320	320	320	320	24,640
個別接種 3月中旬～		5,800	11,600	5,640	320	320	320	320	320	24,640

(6) ワクチン配送方法

小児用ワクチンの管理・分配・冷蔵移送を区が行う。

(7) 予約方法等

基本的に区予約システムまたはコールセンターから予約

※一部医療機関は直接予約

3 今後の予定

令和4年	1月	4日	小児接種計画案の作成
	1月	13日	小児接種計画の策定
	2月	～	小児接種券等の発送
	3月	～	小児用ワクチン接種予約受付開始 個別医療機関での接種開始

中野区 新型コロナウイルスワクチン 小児接種実施計画【案】（令和4年1月4日付）

※ 本資料は、現時点の計画内容であり、今後、国の通知・事業検討・調整状況、ワクチンの供給量等により内容を変更する場合がある。

中野区健康福祉部
新型コロナウイルスワクチン接種担当
TEL：03-3382-2427

小児接種用
新型コロナウイルスワクチンの概要

小児（5歳以上11歳以下）接種用ワクチンの概要

5歳以上11歳以下用としてファイザー社製ワクチンのみが薬事申請中となっている。

	ファイザー社製ワクチン【小児用承認前】	ファイザー社製ワクチン【12歳以上承認済】
対象年齢	接種日時点で5歳以上11歳以下	接種日時点で12歳以上
配送単位	10バイアル／箱（-90℃～-60℃）	195バイアル／箱（-90℃～-60℃）
保管方法 有効期間	2℃～ 8℃:10週間保存可能 （再凍結不可） -90℃～-60℃:有効期限まで保存可能 （製造時から6か月）	2℃～ 8℃:1か月保存可能（再凍結不可） -25℃～-15℃:14日間保存可能 （1回のみ-90℃～-60℃保存に戻せる） -90℃～-60℃:有効期限まで保存可能 （製造時から9か月）
希釈等	常温に戻した1.3mlの薬液を12時間以内に 1.3mlの生理食塩水で希釈し、0.2mlシリンジに 吸引して接種 ※希釈後の液は2℃～30℃で保存し、12時間 以内に使用する	常温に戻した0.45mlの薬液を1.8mlの生理食 塩水で希釈し、0.3mlシリンジに吸引して接種 ※希釈後の液は2℃～30℃で保存し、6時間 以内に使用する
採取回数	10回／バイアル	6回／バイアル
接種量	0.2ml（1回目と2回目は同量）	0.3ml（1・2・3回目とも同量）
接種間隔	1回目接種完了から20日以上の間隔をおい て2回目を接種	1回目接種から18日以上、標準的には20日以 上の間隔をおいて2回目を、2回目接種完了か ら6か月以上後に3回目を接種

小児用ワクチンの接種について（国通知）

令和3年11月16日付けの厚生労働省通知により5歳以上11歳以下の方（以下「小児」という。）への接種体制の準備について通知のあった追加接種の概要は以下のとおり。

○対象者・回数

接種日時時点で5歳以上11歳以下の方を対象とし、2回の接種機会を提供

○接種間隔

20日間隔（1回目接種から21日後に2回目接種）

○使用するワクチン

薬事承認を受けた小児用のファイザー社製ワクチンを用いる

○開始時期

令和4年2月～ 接種券を送付

新たに5歳になる方へは前月初旬に送付

○特例臨時接種の期間

令和4年9月30日まで

小児用ワクチン接種体制の概要

小児用ワクチン接種体制の概要①

～ 想定条件 ～

- ▶ 中野区総人口 約33.7万人
- ▶ 対象人数 約15,400人
(令和5年3月31日基準日として令和3年4月1日人口より試算)
- ▶ 想定接種率 80.0% (12歳以上15歳以下の想定接種率と同じ)
- ▶ 個別接種 区内40以上の医療機関で実施
※集団接種会場は設置しない
- ▶ 接種期間 令和4年3月～
- ▶ 予約方法 個別接種：基本的に区予約システムまたはコールセンター
※区予約システムを利用しない一部医療機関は直接問合せ

小児用ワクチン接種体制の概要②

～ 小児とその保護者が安心して、
身近な医療機関で個別接種できる体制を確保 ～

- ▶ 小児の個別接種が受けられる区内40以上の医療機関は、区内全域に偏りなく分布しているため、身近な医療機関で追加接種が可能
- ▶ 小児の個別接種の医療機関では、アンケート結果から、1週間あたり最大2,900回程度の接種を想定。ワクチン供給を前提に2か月半程度で接種可能な体制を整える
- ▶ 区予約システムを変更し、基本的にコールセンターまたは区予約システムから予約できる体制を整える（一部の医療機関は個別の問合せが必要）
- ▶ ワクチンの管理・分配・移送については、12歳以上と同様に区で適切に管理・分配を行い、各個別医療機関まで確実に移送する体制を整える

小児用ワクチン接種スケジュール及び想定件数

令和4年 1月下旬 小児用ワクチンの薬事承認
 2月 接種券等の準備・発送
 3月 ワクチン供給受取、ワクチン配送開始
 個別接種開始

追加接種の想定件数等

接種券発送月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
接種券発送件数	14,000	200	200	200	200	200	200	200		15,400
接種月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
想定必要接種回数 (80%*2回)		22,400	320	320	320	320	320	320	320	24,640
個別接種 3月中旬～		5,800	11,600	5,640	320	320	320	320	320	24,640

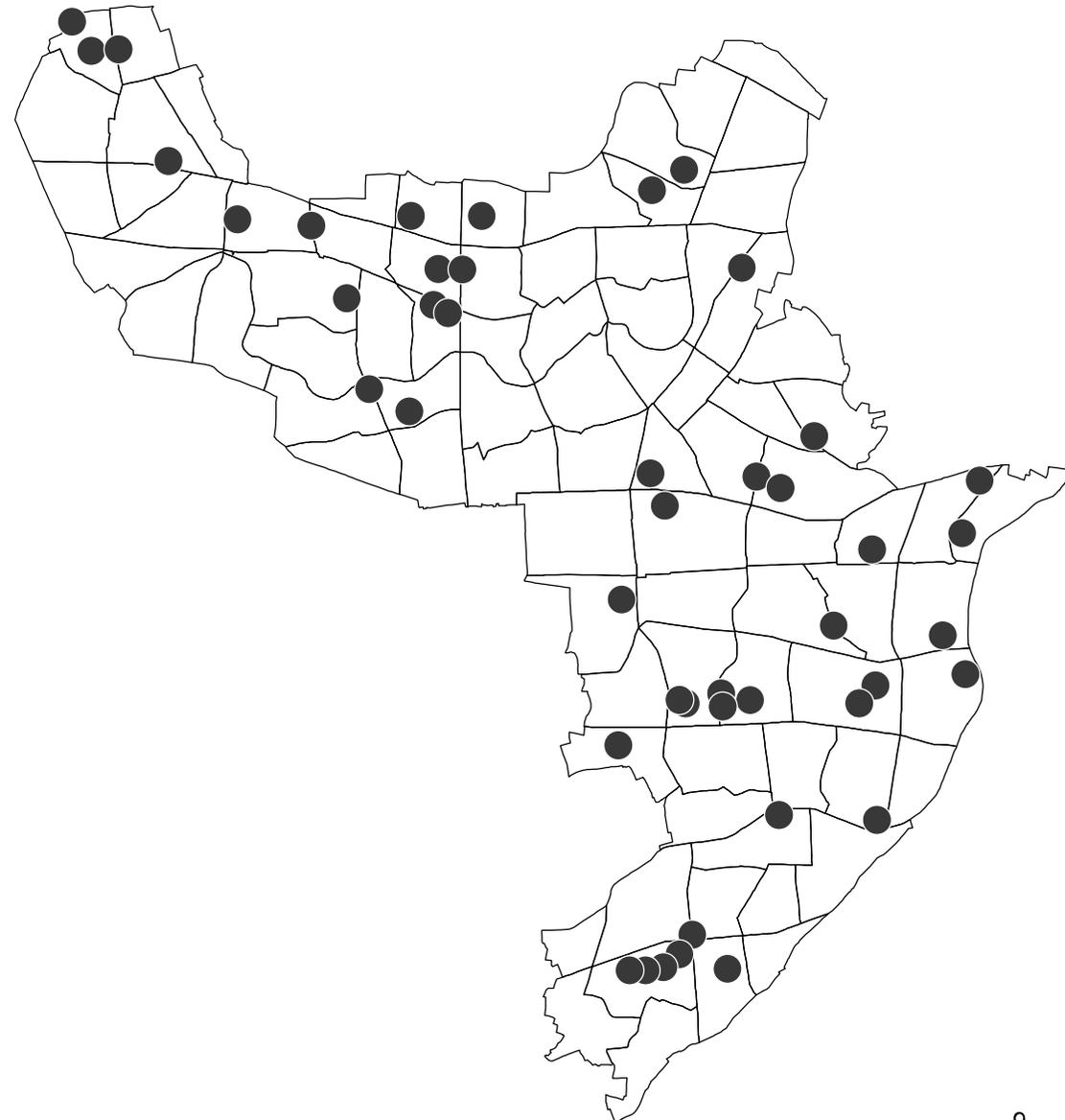
小児の個別接種体制について

小児の個別接種体制の概要

～ 区内40以上の医療機関の協力
による身近な接種体制の確保 ～

- ▶ 事前アンケートの結果により、個別接種全体で1週間あたり最大2,900回程度の接種体制の確保が可能
- ▶ 各医療機関の負担軽減のため、ワクチンの管理・分配・移送作業は、原則として区が実施
- ▶ 予約受付等の負担軽減のため、基本的に区で設置するコールセンターまたは区予約システムで予約が可能（※一部医療機関は直接お問合せ）
- ▶ 一つの医療機関で複数種類のワクチンを接種する場合は、曜日・時間・場所などを区別するとともに、保管等においても複数者で確認を行い、間違い接種等を防止

小児の個別接種会場の分布



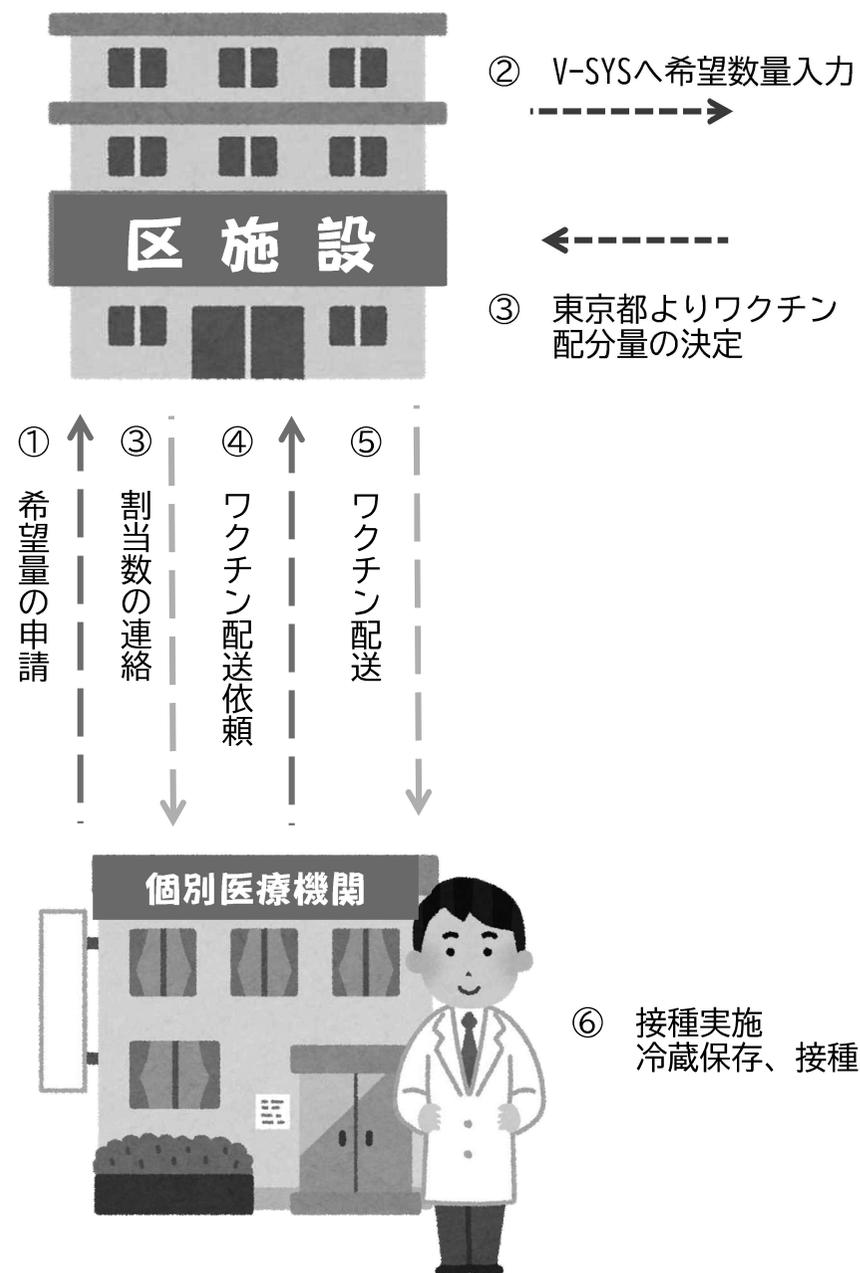
小児用ワクチンの管理・分配・移送体制

～ 区施設での業務集約により効率化 ～

- ▶ 区施設を基本型接種施設とし、ワクチンの管理・分配・移送にかかる各医療機関の事務作業・人的負担を軽減
 - ▶ ワクチンの管理・分配・移送にあたっては、創薬再生医療輸送の実績のある民間事業者に委託し、安全・安心で確実な移送を実現
- ⇒ 接種に協力していただくすべての医療機関が、ワクチンの接種に専念でき、より安全な環境で、区民が接種を受けることのできる体制を構築

小児用ワクチンの管理・分配・配送の流れ

- ① 【個別医療機関】 ワクチン希望量を中野区へメールにて申請
- ② 【中野区】 希望数をV-SYSへ発注入力
- ③ 【中野区】 都からのワクチン供給量の決定後、個別医療機関へワクチン割当数を連絡
- ④ 【個別医療機関】 割当数をもとに予約受付、ワクチン配送依頼を中野区にメール
- ⑤ 【中野区】 配送依頼をもとにワクチンを小分けし、区施設から3時間以内に配送
- ⑥ 【個別医療機関】 配送を受けたワクチンを冷蔵保存、接種



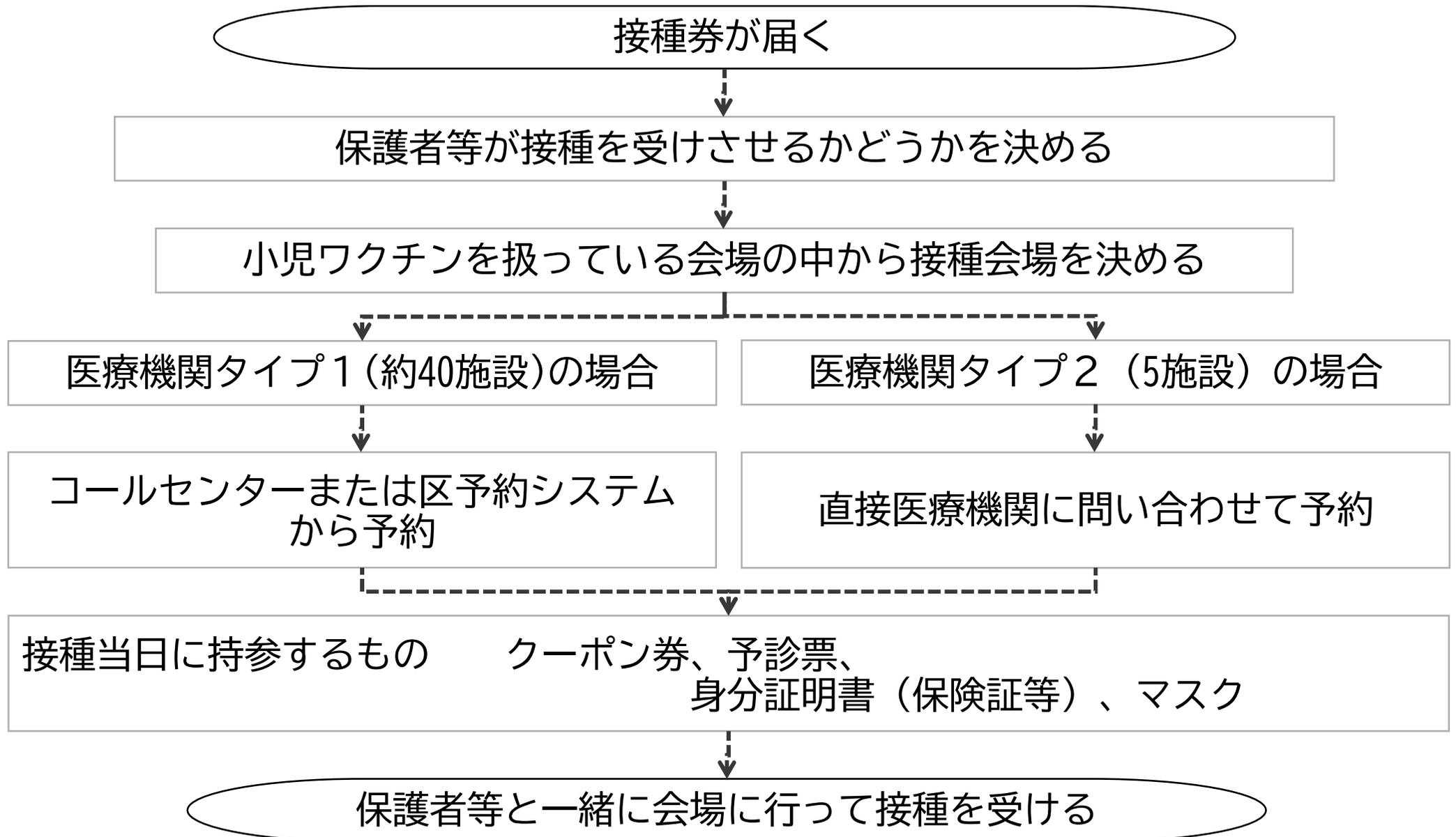
副反応への対応

～ 副反応が発生した場合の救急体制の確保 ～

- ▶ 接種会場では、救急用品準備、救護スペース確保、会場スタッフの役割分担、搬送先の医療機関を確認し、アナフィラキシー等が発生した場合の救急体制を整備
 - ▶ 予診票確認、問診により、ワクチン接種により稀に発生しうるアナフィラキシー等の発生リスクをできる限り減らす
 - ▶ 予防接種者の異変に気付いた医療スタッフは、状態を確認し、救護室へ移送
医師の診断の結果、必要に応じて薬剤の投与、救急車での救急搬送を行う
- ⇒ 区民がより安全な環境で、ワクチン接種を受けることのできる体制を構築

予約方法について

予約方法のスキーム



新予約システム参考画面（住民側）①

1 アカウントの登録をする

① 予約システムにアクセスする

お持ちのパソコンやスマートフォンから新型コロナウイルスワクチン予約受付システムにアクセスします。



【URL: <https://v-yoyaku.jp/xxxxx-xxxxxx>】

② ログインする

同封されている接種券の「接種券番号」と接種されるかたの「生年月日」を入力してログインします。



接種されるかたの生年月日

③ メールアドレスの登録

メールアドレスを入力し「確認メールを送信する」をクリックします。入力したメールアドレスに確認メールが届きます。

④ 受信メールのURLにアクセス

受信メールのURLにアクセスし、再度「接種券番号」と「生年月日」を入力します。



⑤ アカウント情報の入力

接種されるかたの情報を入力します。
※自治体の設定により表示項目は異なります。
※登録した内容はマイページから変更可能です。

アカウント登録完了

マイページが表示されます。



予約手順は次頁へ

新予約システム参考画面（住民側）②

2 予約をする

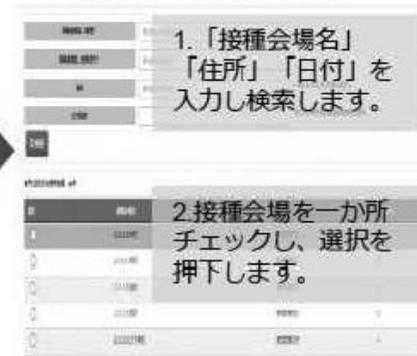
① マイページから予約画面へ
ログイン後、マイページの「予約・変更する」を押下します。



② 接種会場の選択
接種会場の選択を押下します。



③ 接種会場の検索
条件を入力し、接種会場を検索・選択します。



④ 予約日時の選択
予約日を選択し、予約時間を選択します。



⑤ 予約登録

選択内容を確認し、1回目または2回目のいずれかを選択して予約を確定します。



予約完了

予約が完了すると予約確認メールが届きます。



予約の取り消し

① マイページの「予約を取り消す」を押下します。



② キャンセルしたいものを選択し、予約を取り消します。



※1回目の予約を取り消すと2回目の予約も自動的にキャンセルとなります。

予約をキャンセルする

広報・相談体制について

相談・広報体制

○ 区民からの問い合わせ・相談

- ▶ 中野区新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口（コールセンター）

TEL：令和4年1月4日～ 0120-76-4040

（午前9時～午後7時 土日祝日含む毎日）

※令和4年1月～9月 平均50回線 対象者の増減に合わせて設定（最大85回線）

○ 区民への周知・広報

- ▶ なかの区報
- ▶ 中野区公式ホームページ
- ▶ 中野区公式SNS（Facebook, Twitter, LINE）